

サークル・サークル

Vol.47

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

岩鷺ベースボールクラブ

メンバー15人(10月9日現在)
代表者：高橋 和幸＝梶沢＝

◎結成何年目？きっかけは？

平成24年に結成し、今年で8年目を迎えました。西根地区の野球スポーツ少年団員数が減ってきたため、子どもが野球をできる環境を残したいと、大更と平館の野球スポ少が合併したのがきっかけです。

◎練習の特徴は？

中・高学年の指導は精神面・技術面を中心に当たり前のプレーを当たり前にできるように叱咤激励しながら練習しています。低学年や入団したばかりの団員には専属コーチを配置し、ボールに触れながら野球の楽しさや基本技術を教えています。



バッティング練習の成果を発揮



◎活動の魅力は？

将来の力になることです。苦しい練習を仲間と耐え、大きな大会に出場し、勝った喜びや負けた悔しさを学ぶことが大きな成長につながります。

◎活動して感じる効果は？

精神的な成長を感じています。チームスローガンに「あいさつをする」「道具を大切に使う」「感謝の気持ち」を掲げており、団員のみならず卒団生までもがいつどこで会ってもしっかりとあいさつができる気持ちのいい子に育っています。

◎今後の目標は？ 冬期間の練習で投手力、打撃力をしっかりと強化し、来年度のマクドナルド杯県大会に出場することが目標です。

◎活動日時・場所は？ 火・木曜日午後6時半から9時まで西根一中や松尾中で練習。休日は練習試合や公式戦を中心に活動しています。体験会を開いていますので、未経験でも気軽に連絡してください。

■問い合わせ先 事務局 斉藤(090-1395-8772)

最

近、人生初の登山に挑みました。きっか

く、日々奮闘しています。魅力を主に投稿していますが、見る人の共感を得られるように作るのが難しく、日々奮闘しています。



登山・紅葉の様子を「はちまんたい通信」で配信

5 月から定住支援の一環として、シビックプライドを感じた物事をInstagramなどに投稿しています。シビックプライドとは、シビック(市民)とプライド(誇り)を合わせた「市に対する誇りや愛着」を意味する言葉です。市の魅力や市に定住した人の声をSNSの拡散力を使って発信し、幅広い年齢層の移住者誘致につなげようと活動しています。移住者目線で感じたいきれいな景色や名物などの魅力を主に投稿していますが、見る人の共感を得られるように作るのが難しく、日々奮闘しています。

平 館高の生徒たちとふるさとCM大賞に応募する作品を制作しました。生徒たちと意見を出し合い、動画を撮影する中で、活動を通して広がる人の輪や地域の魅力を発信することの大切さが自分のやりがいにつながっていると再認識しました。これからも地域に貢献できるような動画を作り、成長していきたいと思っています。

けは地域の人の「本州一早い紅葉が八幡平市から始まる」という一言。息を切らしながら登った三ツ石の山頂から見る紅葉は、思わず息をのんでしまうほどの絶景で、疲れも吹き飛びました。



今月の担当
吉田 裕香 さん

地域おこし協力隊だより

Vol.78